

筋肉が減り歩けなくなるのは、体だけの問題じゃない!?



口腔機能低下症の恐ろしさ



「口腔機能低下症」とは、若い頃は当たり前のようにできていたことが年齢とともに、口の機能が低下していき、食べこぼしや口腔乾燥、噛む力などが弱ったりなどの“衰え”のことを『口腔機能低下症』と言います。また、口腔機能の衰えは体の衰えにも関係があるとされています。歯が残っていたとしても、舌の力や唾液量など口の機能が衰えていくと、食事がうまく摂れずにタンパク質や食物繊維などの栄養が偏り、体の衰えにも繋がる恐ろしい症状です。



簡単セルフチェック!

- 食べこぼしが増えてきた
- 硬いものが食べにくい
- 水を使った治療でむせやすい
- 口の渴きを感じやすい
- 活舌が悪くなった
- 薬を飲みにくくなった

いくつ当てはまりましたか?

**誰にでも起こりうる、
いやすでに起こっている!?
甘くみるには恐ろしすぎる症状です**

この病気を食い止めるには、早期発見・早期対策が鍵になります!
まずは自分の状態を検査・把握し、早いうちからの対策をしましょう!
当院では保険でできる**“口腔機能低下症ドッグ”**をご準備しています。
誰にでも起こりうる、身近な恐ろしい病気だからこそ、まずは検査を受けて、自分の状態を調べてみませんか?

“早期の検査と対策を!”

口腔機能低下症を食い止めろ！？

保険で
できる
60歳以上の

口腔機能低下症ドッグのご案内



「口腔機能低下症ドッグ」とは・・・？

加齢とともに「噛む」「飲み込む」「話す」などの口腔機能が低下していきます。食べこぼしや軽いむせ、固いものが噛みにくい、口腔乾燥などお口のまわりの“些細な衰え”が積み重なると「**口腔機能低下症**」と呼ばれるようになります。ただ、この“些細な衰え”を食い止めることで健康寿命を延ばすことができます。まず自分の口腔機能の状態を把握する、それが「**口腔機能低下症ドッグ**」です。60歳を過ぎたら一度ご自身の口腔機能を把握・理解し、早期の改善を目指すことが重要になります！

最新機器

を用いた検査を行います

- ①ペロの状態
- ②咬合力の低下
- ③低舌圧
- ④嚥下機能低下
- ⑤咀嚼機能低下
- ⑥口腔乾燥
- ⑦ペロの運動機能

3つ以上当てはまると・・・

ドッグ費用

- 1割負担・・・1,500円～2,000円
- 2割負担・・・3,000円～4,000円
- 3割負担・・・4,500円～6,000円

気になる